



企業・団体・個人名	郷土史研究家 古田 義弘 (フルタ ヨシヒロ)		事業内容	郷土史の紹介と解説	
連絡先	住所	〒 982-0821 仙台市太白区松が丘40-4			
	Tel (時間帯)	022-229-4437 (9:00~17:00)	Fax	022-229-4437	担当者 古田 義弘
支援可能対象団体	高校, PTA, その他協働教育団体			支援可能人数	【講師・指導者の派遣】 特に制限なし。めやすとして1日あたり5名から(数百人単位の多人数でも可)。一講演30分~80分程度。
支援可能地区	仙台市内 (※送迎いただければ県内全域可能です)			支援可能時期	【講師・指導者の派遣】 AM9:00よりPM7:00位の間。 (具体的な日程, 時間帯については電話でご相談ください。)
支援分野	歴史・文化に関すること				
支援内容	<p>【講師・指導者の派遣】 1講演30~80分程度</p> <p>1 「近代における郷土の偉人」 ・江戸末期から昭和初期にかけて, 業績を残した郷土の偉人の人物像について, 学生, 一般社会人でも分かりやすく講演します。 ※以下の人物より複数人選択可。一人物あたり10~15分程度。ご相談ください。</p> <p>①富田 鉄之助(東松島市 1835~1916) 日銀総裁。東京府知事。貴族院議員。一橋大学の前身 商法講習所創立。 ②八木 久兵衛(仙台市 1849~1923) 私財で県野球場, 市動物園, 旧仙台市電等を寄贈。七十七銀行頭取。貴族院議員。 ③斎藤 善右衛門(石巻市 1854~1925) 斎藤報恩館を開設運営。学術研究・産業開発の礎を築く。 ④後藤 新平(奥州市 1857~1925) 医者から政治家に。台湾総督府民政長官。満鉄初代総裁。東京市長。内務大臣。 ⑤熊谷 伊助(一関市 1824~1876) 豪商。仙台で丁稚奉公。独学で英語マスター。生糸輸出で日本経済を支える。 ⑥栗野 健次郎(一関市 1860~1936) 教育者。独学で文検合格。現東大, 東北大教授。教え子に土井晩翠, 夏目漱石。 ⑦大槻 文彦(一関市 1849~1928) 国語学者。教育家。日本初の国語辞典「言海」の編さん。現仙台一校初代校長。</p> <p>2 「仙台城下の町名由来と町割」 ・仙台城下の町づくりや, 町名由来等について説明いたします。</p> <p>3 「人間教育」 ・私著「吾が道, 一を以って貫く」をベースに, 職歴や経験を基に人生論について講話します。人間教育的視点でお話しします。</p>				
過去の支援例	これまでの講演先/ 仙台通産局, 大蔵省財政金融研究所東北研修支所, 日本建築学会, 住宅金融公庫仙台支店, (財)住宅都市工学研究所, 東北電力社員研究所, 河北新報社, 岩手日報社, 山形新聞社, 秋田魁新報社, 東奥日報社, デイリー東北, 各住宅関連業者等, 多数				
支援にあたり特記・注意事項					
紹介やPR	<p>主な役職/ (株)フルタプランニング代表取締役社長, 住宅問題評論家, 東北福祉大学教授, 福祉住環境研究所所長, 東北ハウジングアカデミー学院長, 「政宗ワールド」プロジェクト前理事長, 他。 仙台放送, 東日本放送でテレビ25年間, 東北放送ラジオ35年間, 住宅情報番組他の企画・出演。</p> <p>主な著書/ 「現代に生きる歴史上の人」, 「仙台城下の町名由来と町割」, 「伊達な文化の伝承と記憶」, 「家は人を創る」, 「住み心地論」, 「意識があなたを変える」, 「吾が道, 一を以って貫く」他</p>				
ホームページ	(なし)				